

授業コード	2121331nh2	科目ナンバリング	BRL1C08L5
授業名	欧米文化研究		
英文名	Cultural Studies(Europe and America)		
単位数	2.0単位		
開講年度・学期	2024年度前期	曜日・時限	金曜2限
実施教室	【嶋山】3号館1階3130教室		
授業形態	講義		
メディア科目			
オープン科目			
学位授与方針 (DP)	理工学部理工学科DP5		
担当教員(先頭者が主担当)	中島 浩貴		

目的概要	本講義では、ヨーロッパとアメリカの文化を見ていき、欧米文化の歴史的な変化を見ていきます。そして、欧米の文化的な影響を受けた日本が、どのように変化・対応していったかをも触れていく予定です。なお、映画やドキュメンタリーを見ることで、文化の類似と相違を感じてもらいたいと考えています。
達成目標	(1) 学生が「教養」について考えることができる。 (2) 学生が自分たちの文化と多文化との関係を理解できる。 (3) 学生が欧米文化と現在の日本を結びつけて考えることができる。
関連科目	「戦争と平和の歴史／歴史学A」「歴史学／歴史学B」「教養ゼミナールB／人文社会学ゼミB(中島)」「多文化コミュニケーションA／教養ワークショップA」「多文化コミュニケーションB／教養ワークショップB」
履修条件	とくになし。
教科書名	とくになし
参考書名	新谷卓、中島浩貴、鈴木健雄編著『歴史のなかのラディカリズム』彩流社、2021年。トーマス・キューネ、ベンヤミン・ツィーマン編『軍事史とは何か』原書房、2017年ほか、講義中に詳しく述べる。
評価方法	授業中提出課題20パーセント+試験80パーセント
自由記載欄	
アクティブラーニングの実施	講義では相互コミュニケーションを重視します。教員、学生間でできるだけ意思の疎通をはかるようにし、基本的な知識の確認、疑問点などを通して、理解の促進と深化を図ります。講義内容に関する興味関心を高めるため、簡単なピリオパトルを行う予定です。
ICTの活用	とくになし。
実践的教育科目	

テーマ・学習内容	
第1回	授業概要について／ヨーロッパとアメリカの文化 【事前・事後学習】シラバスを確認し、講義内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を探しておく。(計190分)
第2回	欧米文化と日本(教養、大学、大衆化、消費文化) 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第3回	識字率の向上と文豪(1)ヨーロッパにおける識字率の増大と文学の形成 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第4回	識字率の向上と文豪(2)ドキュメンタリー・映画を見て、名作の世界を体験する 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。ピリオパトルの準備をしておく。(計190分)
第5回	大学と高等教育のエリート化 近代的な大学の形成と知識人 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第6回	第一次世界大戦の衝撃 ドキュメンタリー・映画を通じて 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について教科書や課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第7回	第一次世界大戦後の社会変容と文化 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。ピリオパトルの準備をしておく。(計190分)
第8回	ナチ政権と文化(1) ナチ政権は何をもたらしたのだろうか。文化と社会に注目する。 【事前・事後学習】講義中に見たドキュメンタリー・映画について、解説を参考にレポートを作成、提出してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第9回	ナチ政権と文化(2)映画、ドキュメンタリーを通じて、当時の世界を体験する。 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第10回	大衆消費文化(1)アメリカの消費文化の形成とその世界化を見ていく。 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。ピリオパトルの準備をしておく。(計190分)
第11回	大衆消費文化(2)映画、ドキュメンタリーを通じて、当時の世界を体験する。 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。講義内容に関する本を読んでおく。(計190分)
第12回	大衆消費文化(3)大衆消費社会の特徴、批判を知る 【事前・事後学習】講義中に見たドキュメンタリー・映画について、解説を参考にレポートを作成、提出してください。(計190分)
第13回	ヨーロッパ、アメリカの文化と現代 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について課題図書等を用いて予習・復習してください。ピリオパトルの準備をしておく。(計190分)
第14回	前期の総復習(レポート含む) 【事前・事後学習】講義ノートを確認し、内容について教科書や課題図書等を用いて予習・復習してください。(計190分)
質問への対応(オフィスアワー等)	1444研究室(中島浩貴研究室)で受け付けます。オフィスアワーは金曜17:10-18:00、講義や会議が入る場合がありますので、事前にご連絡ください。
E-Mail address	hirokinakajima@mail.dendai.ac.jp
備考	講義が中心です。わかりやすく話しますが、わからないことがあれば講義中にかまわず質問してください。歓迎します。なお、補助として映像を活用します。
J A B E E	RG学系JABEEプログラムの履修生は、アセスメント・ポートフォリオで、「学習・教育到達目標」を参照の上、当該授業科目と「学習・教育到達目標」との関係を「カリキュラムマップ」で確認すること。 なお「学習・教育到達目標」の達成度については、「JABEEプログラム 学習の手引」内の「達成度の評価方法・評価基準」を参照して確認すること。

学期末試験<事務部記入>	
試験方法	
試験実施日時	
参照可否	
着席方法	
レポート提出先	
レポート提出期限日時	
備考	